

# 環境経営レポート2025

(令和6年6月1日～令和7年5月31日)

## できる事から始めよう!



発行日 令和7年6月30日



# 目次



1. 環境経営方針	2
2. 組織の概要（事業所名・所在地・事業の概要・事業規模等）	3
3. 環境実施体系図	4
4. 環境目標及び環境活動計画の策定	5
(1) 環境目標及び環境活動計画の策定（全体）	
(2) 環境目標及び環境活動計画の策定（事業所・現場）	
(3) 主要な環境活動計画の内容	
(4) 取組み状況の確認と次年度目標内容－1	
取組み状況の確認と次年度目標内容－2	
5. 環境活動の取組み結果と評価	10
(1) 事業所でのE C O活動	
(2) 現場でのE C O活動	
(3) 環境活動結果状況	
6. 環境関連法規の取りまとめ	13
(1) 環境関連法規の取りまとめ一覧表	
(2) 環境関連法規等への違反・訴訟の有無	
7. 代表者による全体の取組評価と見直し・指示	14
(1) 見直し関連情報	
(2) 代表者による全体の評価と見直し・指示	



# 1. 環境経営方針

(株)浜興業は、地球環境の悪化に対しその対策・改善の為に社会環境の創造と維持を会社の技術力と誠意を以って、企業活動を通じ循環型社会構築の実現に努める事を基本理念とします。

- 1 環境経営に積極的に取り組むため、環境マネジメントシステムを構築し、継続して環境負荷の低減を図ります。
- 2 環境への取組みとして、次の事項に取り組めます。
  - ① 建設現場における材料等(路盤材料、舗装材料他)は再生材料を最優先に使用し排出される廃棄物の再利用や発生量の削減に努め、循環型資源の適正な処理の推進を図ります。
  - ② 排出ガス対策型・低騒音型・低振動型の建設機械の使用に努めます。
  - ③ 循環型、持続型社会に相応し技術や資材の提案と推進を図ります。
  - ④ 省資源・省エネルギーの推進に取り組めます。(化石燃料・電気・コピー用紙及び水等使用量の削減)
  - ⑤ 環境関連法規を遵守します。
- 3 事業所および建設現場周辺での清掃・美化活動に努めます。
- 4 環境マネジメントシステムの内容を全社員に教育・訓練を周知徹底し、環境に対する意識の向上と継続的な改善に努めます。

制定日 : 平成21年2月25日

改定日 : 令和3年9月30日



株式会社 浜興業  
代表取締役 小濱 正光

## 2. 組織の概要(事業所名・所在地・事業の概要・事業規模等)

令和7年5月末日

### ① 事業者名及び代表者名

会社名 株式会社 浜興業  
代表者名 代表取締役 小濱正光  
設立年月日 平成8年1月10日  
住所 東京都八王子市西片倉 3-22-14  
TEL 042-683-3131  
FAX 042-683-3130  
Web サイト <http://hama-k.jp>

### ② 事業規模

資本金 4千万円  
売上高 3億1千万円/年(税込)  
従業員数 8名  
床面積 219.14 m<sup>2</sup>  
産業廃棄物  
収集運搬受託量 0.00 t

### ③ 事業内容

- 1) 土木工事業 (とび土工、石工、舗装工、水道施設工)
- 2) 産業廃棄物の収集運搬業 保有台数 1台  
(廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず  
ガラス、コンクリート、陶磁器くず、がれき類)

### ④ 環境管理責任者及び担当者

環境管理責任者 専務取締役 加藤友美  
環境管理担当者 津嶋 智子

### 建設業許可証

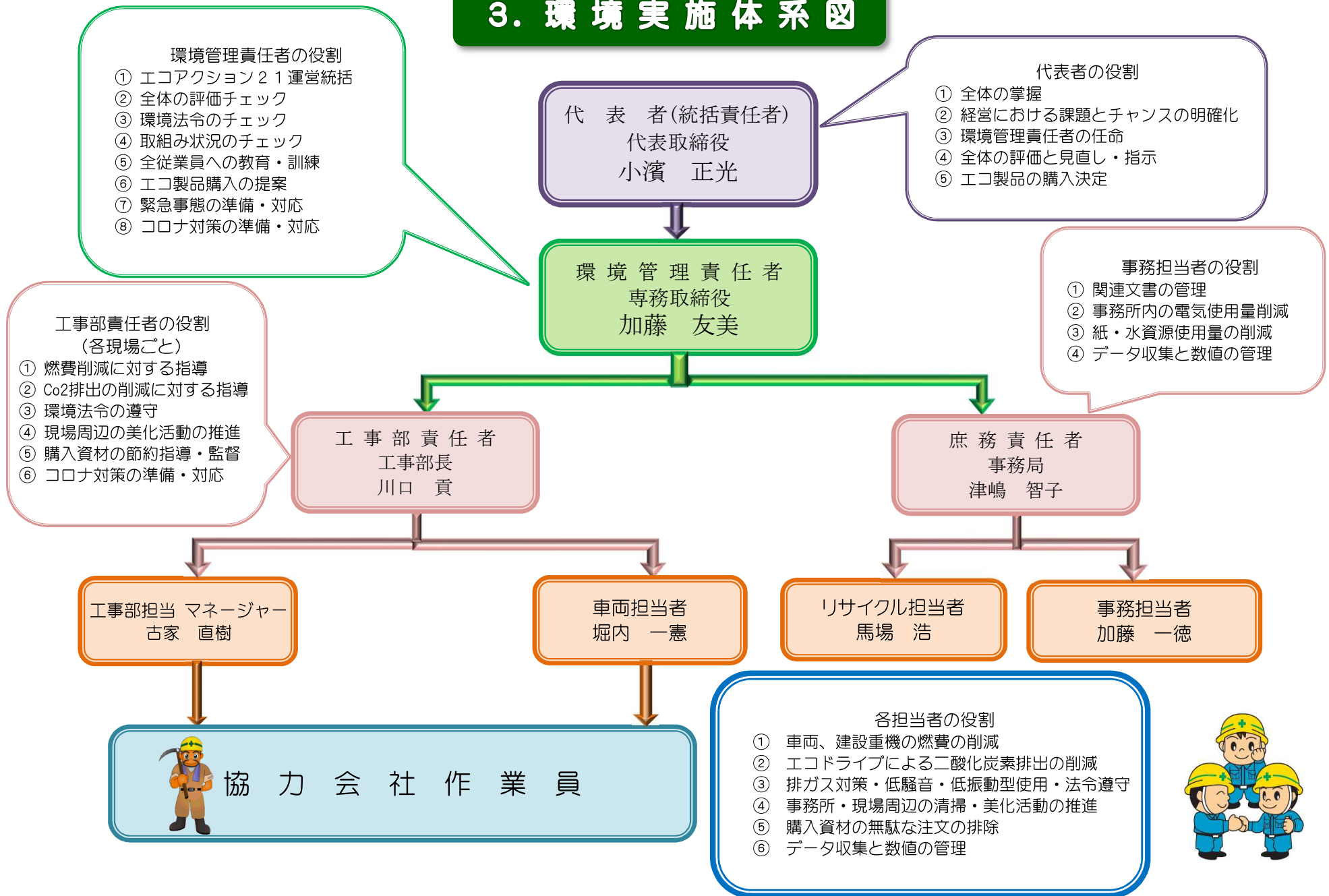
(土木、とび・土工、鋼構造物・石・ほ装・しゅんせつ・塗装・水道施設) 工事業  
東京都知事許可(特一六)第103063号 (令和6年11月15日~令和11年11月14日)

### 産業廃棄物収集運搬業許可証

東京都許可番号 第13-00-056227号 (令和5年10月23日~令和10年10月22日)  
神奈川県許可番号 第01402056227号 (令和5年10月20日~令和10年10月19日)



### 3. 環境実施体系図



#### 4- (1) . 環境目標及び環境活動計画の策定 (全社)

※環境目標設定日：令和2年6月事務所移転後の数値を基準にするため新たな目標を設定

- ① 本表は事業所と建設現場の総合集計した環境目標で、次ページに事業所及び建設現場に分けて設定しました。
- ② 使用した電力の二酸化炭素排出量算定係数は2020年度東京電力エナジーパートナー(株)の調整後排出係数＝0.443 kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用しています。
- ③ 令和元年度は平成30年度の実績値を基準としました。
- ④ 令和4年度の目標は令和元年度の実績値を基準に設定しました。

環境目標・実績【全社】												
環境目標	単位	令和元年度 (元年6月～2年5月)	令和5年度(5年6月～6年5月)				令和6年度(6年6月～7年5月)				令和7年度(7年6月～8年5月)	
			【目標】		【実績】		【目標】		【実績】		【目標】	
			数値	増減割合	数値	増減割合	数値	増減割合	数値	増減割合	数値	増減割合
			基準 令和元年度実績値		当年度目標値		当年度実績値		当年度目標値		当年度実績値	
二酸化炭素排出量 電気	(kg-CO <sub>2</sub> )	9,534.64	8,676.52	8,184.01	(達成率) 106.02%	8,676.52	-9.00%	6,687.52	(達成率) 129.74%	8,676.52	-9.00%	
二酸化炭素排出量 ガソリン、軽油、灯油他	(kg-CO <sub>2</sub> )	24,251.65	22,311.52	17,348.27	(達成率) 128.61%	22,311.52	-8.00%	9,196.39	(達成率) 242.61%	22,311.52	-8.00%	
一般廃棄物 (木くず、紙)	(kg)	96.50	142.11	76.00	(達成率) 186.99%	142.11	-3.00%	50.00	(達成率) 284.22%	142.11	-3.00%	
廃棄物再利用率 (発生土・アスコン・コン殻)	(%)	100.00	100.00	100.00	(達成率) 100% 適正処理	100.00	100%適正 処理	100.00	(達成率) 100% 適正処理	100.00	100% 適正処理	
水使用量	(m <sup>3</sup> )	117.00	98.28	219.50	(達成率) 44.77%	98.28	-16.00%	215.00	(達成率) 45.71%	98.28	-16.00%	
紙使用量	(kg)	170.00	156.40	118.00	(達成率) 132.54%	156.40	-8.00%	82.00	(達成率) 190.73%	156.40	-8.00%	
排ガス対策・低騒音・ 低振動型機械使用率	(%)	100.00	100.00	100.00	(達成率) 100%使用	100.00	100%使用	100.00	(達成率) 100%使用	100.00	100%使用	
グリーン購入	(t)	0.170	0.175	0.118	(達成率) 67.39%	0.175	3.00%	0.082	(達成率) 46.83%	0.175	3.00%	
清掃・美化活動	回	3	3	3	(達成率) 増減なし	3	増減なし	3	(達成率) 増減なし	3	増減なし	

令和6年度の全体の二酸化炭素排出量は 15,883.91 kg-CO<sub>2</sub>となりました

#### 4- (2) . 環境目標及び環境活動計画の策定 (事業場・現場)

※ 環境目標再設定日:令和2年6月事務所移転後の数値を基準にするため新たな目標設定

環境目標・実績【事業所】													
環境目標	単位	令和元年度 (元年6月～2年5月)		令和5年度(5年6月～6年5月)				令和6年度(6年6月～7年5月)				令和7年度(7年6月～8年5月)	
				【目標】		【実績】		【目標】		【実績】		【目標】	
		数値	増減割合	数値	増減割合	数値	増減割合	数値	増減割合	数値	増減割合	数値	増減割合
		基準 令和元年度実績値		当年度目標値		当年度実績値		当年度目標値		当年度実績値		次年度目標値	
二酸化炭素排出量 電気	(kg-CO <sub>2</sub> )	7,711.80		7,017.74	-9.00%	5,788.70	(達成率) 121.23%	7,017.74	-9.00%	4,721.94	(達成率) 148.62%	7,017.74	-9.00%
二酸化炭素排出量 ガソリン、軽油、灯油他	(kg-CO <sub>2</sub> )	18,681.48		17,186.96	-8.00%	12,356.84	(達成率) 139.09%	17,186.96	-8.00%	8,356.20	(達成率) 205.68%	17,186.96	-8.00%
一般廃棄物 (木くず、紙)	(kg)	96.50		93.61	-3.00%	76.00	(達成率) 123.16%	93.61	-3.00%	50.00	(達成率) 187.21%	93.61	-3.00%
水使用量	(m <sup>3</sup> )	70.00		58.80	-16.00%	44.50	(達成率) 132.13%	58.80	-16.00%	43.00	(達成率) 136.74%	58.80	-16.00%
紙使用量	(kg)	71.00		65.32	-8.00%	73.00	(達成率) 89.48%	65.32	-8.00%	33.00	(達成率) 197.94%	65.32	-8.00%
グリーン購入	(t)	0.071		0.073	3.00%	0.073	(達成率) 99.82%	0.073	3.00%	0.033	(達成率) 45.13%	0.073	3.00%
清掃・美化活動	回	3		3	増減なし	3	(達成率) 増減なし	3	増減なし	3	(達成率) 増減なし	3	増減なし

環境目標・実績【現場】													
環境目標	単位	令和元年度 (元年6月～2年5月)		令和5年度(5年6月～6年5月)				令和6年度(6年6月～7年5月)				令和7年度(7年6月～8年5月)	
				【目標】		【実績】		【目標】		【実績】		【目標】	
		数値	増減割合	数値	増減割合	数値	増減割合	数値	増減割合	数値	増減割合	数値	増減割合
		基準 令和元年度実績値		当年度目標値		当年度実績値		当年度目標値		当年度実績値		次年度目標値	
二酸化炭素排出量 電気	(kg-CO <sub>2</sub> )	1,822.84		1,658.78	-9.00%	2,395.31	(達成率) 69.25%	1,658.78	-9.00%	1,965.58	(達成率) 84.39%	1,658.78	-9.00%
二酸化炭素排出量 ガソリン、軽油、灯油他	(kg-CO <sub>2</sub> )	5,570.17		5,124.56	-8.00%	4,991.43	(達成率) 102.67%	5,124.56	-8.00%	840.19	(達成率) 609.93%	5,124.56	-8.00%
一般廃棄物 (木くず、紙)	(kg)	-		48.50	-3.00%	-	(達成率) 該当なし	48.50	-3.00%	-	(達成率) 該当なし	48.50	-3.00%
廃棄物再利用率 (発生土・アスコン・コン殻)	(%)	100.00		100.00	100% 適正処理	100.00	(達成率) 100% 適正処理	100.00	100% 適正処理	100.00	(達成率) 100% 適正処理	100.00	100% 適正処理
水使用量	(m <sup>3</sup> )	47.00		39.48	-16.00%	175.00	(達成率) 22.56%	39.48	-16.00%	172.00	(達成率) 22.95%	39.48	-16.00%
紙使用量	(kg)	99.00		91.08	-8.00%	45.00	(達成率) 202.40%	91.08	-8.00%	49.00	(達成率) 185.88%	91.08	-8.00%
排ガス対策・低騒音・ 低振動型機械使用率	(%)	100.00		100.00	100%使用	100.00	(達成率) 100%使用	100.00	100%使用	100.00	(達成率) 100%使用	100.00	100%使用
グリーン購入	(t)	0.099		0.102	3.00%	0.045	(達成率) 44.13%	0.102	3.00%	0.049	(達成率) 48.05%	0.102	3.00%
清掃・美化活動	回	3		3	増減なし	3	(達成率) 増減なし	3	増減なし	3	(達成率) 増減なし	3	増減なし

## 4 - (3) . 主要な環境活動計画内容

策定日 : 令和7年 6月 6日 (金)

提出日 : 令和7年 7月 16日 (水)

対象期間 (令和6年6月~令和7年5月) の1年間

環境目標	削減目標 令和元年度実績値対比	責任者	環境活動計画の内容
(二酸化炭素排出量削減) 電力使用量の削減	-9.00%	事務所 (津嶋 智子) 現場 (古家 直樹) (川口 貢)	① エアコンの室内温度適正管理 【事務所冷房28℃暖房20℃ タイマー活用】 ② エアコンフィルターの清掃 (3回/年) ③ 自然光、自然風の利用を促進する ④ 不要電灯の消灯 ⑤ 照明器具の保守点検、清掃
(二酸化炭素排出量削減) ガソリン、軽油、灯油量の削減	-8.00%	事務所 (津嶋 智子) 現場 (古家 直樹) (川口 貢)	① アイドリングストップ等省エネ運転の推進 ② エコドライブ(経済速度走行)と(急発進、急加速、過積載はしない)の実践 ③ 建設重機械は適正回転で運転する ④ 適正な車両整備(タイヤ空気圧の月1回測定等) ⑤ 燃料費管理の徹底(安価な取引優先利用)
廃棄物排出量削減	-3.00%	事務所 (津嶋 智子) 現場 (川口 貢)	① 一般ゴミの分別の推進
廃棄物再利用の推進	100%適正処理	現場 (古家 直樹) (川口 貢)	① 無駄な資材購入の把握 ② 廃棄時の分別の徹底 ③ 骨材、アスコン殻、コン殻の再資源、再利用を行う ④ 伐採材をチップ化し公園材料として再利用を行う ⑤ マニフェストにより適正に処理を行う
水使用量削減	-16.00%	事務所 (津嶋 智子) 現場 (古家 直樹) (川口 貢)	① 節水の表示を行い社員への啓蒙活動を行う ② 洗車ホースのノズル取付けによる節水 ③ 水漏れチェックを行う ④ 水道使用量は社内基本使用量に収めるよう徹底する
建設発生土利用の推進	100%適正処理	現場 (古家 直樹) (川口 貢)	① 土砂搬出伝票・管理自重計計測管理の徹底 ③ 月毎の集計表作成の徹底
使用紙の削減	-8.00%	事務所 (津嶋 智子) 現場 (古家 直樹) (川口 貢)	① 失敗コピー用紙の裏面再利用 ② 両面コピーの励行 (社内文書) ③ 社外からの封書等は再利用を図る ④ メールで送付できるものはメールを使用またはFAXもパソコンからの送信を利用する
排出ガス対策・低騒音・低振動型機械の使用	100.00%	現場 (古家 直樹) (川口 貢)	① 排出ガス対策型建設機械を使用する ② 低騒音・低振動型建設機械を使用する
グリーン購入の推進	3.00%	事務所 (津嶋 智子) 現場 (古家 直樹) (川口 貢)	① コピー用紙の再生紙を利用する ② エコ商品の積極的な購入に努める
地域周辺の清掃及び美化活動の推進	(3回以上/年)	事務所 (津嶋 智子) 現場 (川口 貢)	① 事業所周辺の清掃・美化活動の推進 ② 建設現場周辺の清掃・美化活動の推進

## 4 - (4) . 取組状況の確認と次年度の環境経営計画 - 1

作成日：令和 6年 6月 7日 (金)

令和 6年 6月～令和 7年 5月 (1年間)

承認 (管理責任者)	作成者
加藤 友美	津嶋 智子

活動計画と取組状況	事業所評価	建設現場評価	次年度の取組内容
<b>二酸化炭素排出量の削減</b> 電力使用量の削減 ① エアコンの室内温度適正管理 ② エアコンフィルターの清掃 (3回/年) ③ 自然光・自然風の利用を促進する ④ 不要電灯の消灯 ⑤ 照明器具の保守点検、清掃	・事務所内の室内温度管理は、設定温度を夏場は28℃、冬場は20℃を基本とした。 本年度は猛暑で室温が高い日が続いた為、体調管理、熱中症予防の実施を強く意識し、適宜サーキュレーターや自然風を利用、日よけのカーテンロール等で室内に入る熱を遮断し、節電に取り組んだ。 また、定期的な清掃・点検を確実に実施できた。	・現場事務所は2か所設置をした。現場等に出かける際は、消し忘れ等ないか各自責任を持ち、互いに確認を行い、常に節電を意識して取り組んでいた。	・近年は異常気象・温暖化の影響で、特に夏場の室内温度の管理が難しい状況ではあるが、今後も、一年を通してタイマー設定等や、サーキュレーターを活用し節電に努める。 定期的な清掃・点検を心掛け、体調管理に配慮しながら目標達成に取り組んでいきたい。
<b>ガソリン・軽油等の使用量</b> ① アイドリングストップ等省エネ運転の推進 ② エコドライブ(経済速度走行)と(急発進、加速、過積載無し)の実践 ③ 建設重機械は適正回転で運転する ④ 適正な車両整備 (タイヤ空気圧の月1回測定等) ⑤ 燃料費管理の徹底 (安価な取引先優先利用)	・定期的に点検や空気圧の確認を行い、常にエコドライブを心がけ走行することができていた。 燃料は高騰化が続いているなか、各自安価な取引場所で給油を行うことで、目標達成することができた。	・車両の運転は常にエコドライブを実践し、定期的に車両と建設機械の整備管理を徹底した。 また、現場内での低燃費低騒音車両、LED使用照明を積極的に活用したことができた。	・車両の運転については全社員が意識し、常時エコドライブに努める。 定期的な整備管理を徹底しながら各項目に取り組んでいき、継続して目標達成を目指したい。
<b>廃棄物排出量の削減</b> ① 一般ゴミ(特に紙)の分別の推進	・ミスコピーの防止、両面コピーの励行、ペーパーレス又は使用済用紙の裏面再利用を徹底し排出量の削減に努めた。	・各現場とも紙屑は本所で集積し事務所のゴミと一緒に排出している。	・社内の書類作成には、引続きミスコピーの防止、両面コピーの励行、裏面再利用の徹底を継続し、排出量の削減に努めるよう取り組んでいきたい。
<b>廃棄物再利用の推進</b> ① 無駄な資材購入の把握 ② 廃棄時の分別の徹底 ③ 骨材、アスコン塊、コン塊の再資源、再利用を行う ④ マニフェストにより適正に処理を行う	該当なし	・無駄な資材購入はしないよう配慮した。 骨材、アスコン塊、コン塊の再資源、再利用についてはすべてマニフェストにより適正に処理をした。 骨材、アスコン塊・コン塊の再資源化は100%でした。	・建設現場廃棄物の再利用率の100%は至上命令です。 今後ともより推進できるような方法を徹底研究し実践に繋いで行きたい。

## 4 - (4) . 取組状況の確認と次年度の環境経営計画 - 2

作成日：令和 6年 6月 7日 (金)

承認 (管理責任者)	作成者
加藤 友美	津嶋 智子

令和 6年 6月～令和 7年 5月 (1年間)

活動計画と取組状況	事業所評価	建設現場評価	次年度の取組内容
<b>水使用量削減</b> ① 節水の表示を行い社員への啓蒙活動を行う ② 洗車ホースのノズル取り付けによる節水 ③ 水漏れチェックを行う ④ 水道使用量は基本使用量(社内用)に収めるよう徹底する	・日常的に、社員全員が節水を心掛け取り組むことができ、今年度は目標達成することができた。	・日常的に節水を心掛けて活動している。しかし、工事の種類や仕様により水を多量に使わなければならない工事もある(推進工事等)。その為、今年度は目標が達成できなかった。	・常に節水に心がけ無駄な使用量が出ないように心がけ、常日頃意識して行動し、使用量の削減に取り組んでいきたい。
<b>使用紙の削減</b> ① 失敗コピー用紙の裏面再利用 ② 両面コピーの励行 (社内文書) ③ 社外からの封書等の再利用を図る ④ メールで送付できるものはメールを使用またはFAXもパソコンからの送信を利用する	・社外からの封書の再利用や、メール送信等はよく利用し極力ペーパーレスに努めた。 ミスコピーの裏面再利用を徹底し排出量の削減に努め、目標達成することができた。	・完成工事検査等による提出書類の作成は不要紙が出ないように徹底して取り組んだ。	・書類の作成は更に無駄を出さないように取り組んでいきたい。 また、メールの活用、裏紙再利用も徹底して引き続き使用量を削減し、引き続き目標達成できるよう取り組んでいきたい。
<b>排出ガス対策・低騒音・低振動型機械の使用</b> ① 排出ガス対策型建設機械を使用する ② 低騒音・低振動型建設機械を使用する	該当なし	・年間の使用については発注者の特記仕様書に当該項目の使用が義務付けられている為100%達成出来た。	・今後も、現場内で使用する建設機械の選定には、排出ガス対策・低騒音・低振動型機械の使用を徹底する。
<b>グリーン購入の増加</b> ① コピー用紙の再生紙を利用する ② エコ商品の積極的な購入に努める	・コピー用紙、またファイルや文房具等の購入に関しては、常にエコ商品の購入に努めた。	・更に省資源の推進を図り、再生紙の購入、エコ商品の購入の推進を図る。	・今後も率先してエコ商品の購入に努め、目標達成を目指していきたい。
<b>清掃・美化活動の推進 (3回以上/年)</b> ① 事業所周辺の清掃・美化活動を推進 ② 建設現場周辺の清掃・美化活動推進	・事業所周辺の清掃を実施した。 ・事務所周辺の花壇に植栽及び花を植えた。	・現場作業終了時には周辺の清掃を実施し美化に努めた。	・今後も事業所及び現場での美化活動に率先して取り組む。

## 5. 環境活動の取組み結果と評価

提出日：令和7年 7月16日 (水)

### 5 - (1) 事業所でのECO活動

#### 事業所で行ったECO活動

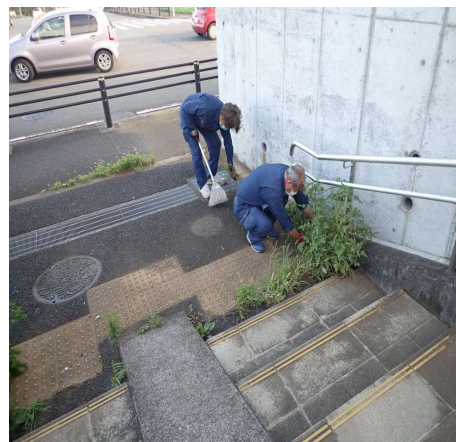
コピー機裏紙再利用



トイレ ハンドドライヤー



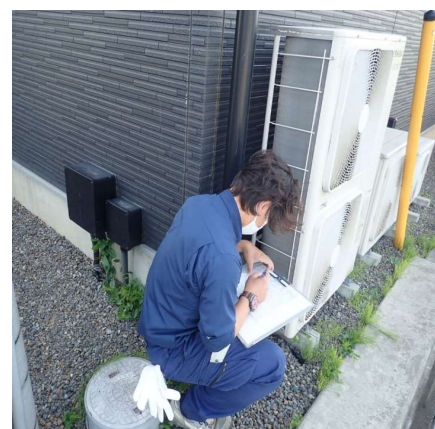
事務所周辺美化活動



環境改善（緑化活動）



室外機の点検実施



タイヤ空気圧確認



5 - (2) 現場でのECO活動

現場で行ったECO活動

タイヤローラー  
(低騒音・排出ガス対策型)

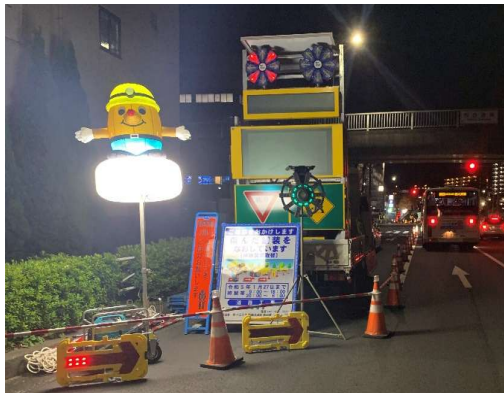


ECO看板 低炭素材料



LEDバルーンライト使用

不正軽油の調査

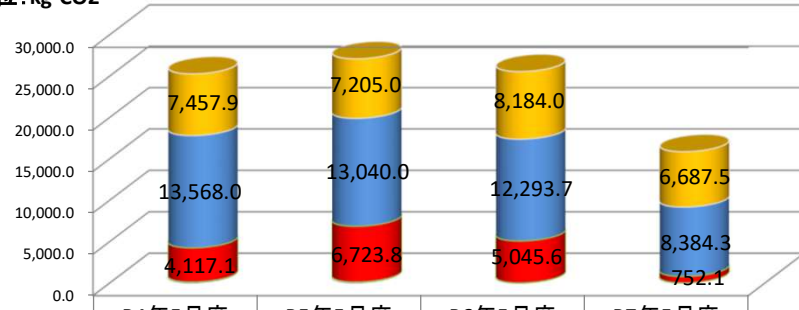


## 5 - (3) 環境活動結果状況

### 二酸化炭素排出量(年度比較)

#### 二酸化炭素排出量(年度比較)

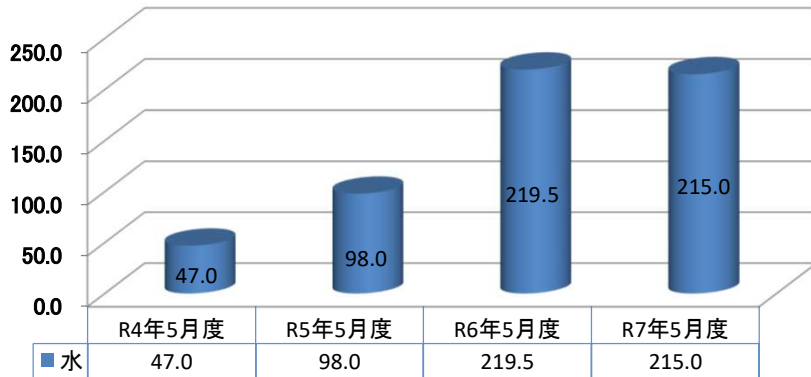
単位: kg-CO2



	R4年5月度	R5年5月度	R6年5月度	R7年5月度
電力	7,457.9	7,205.0	8,184.0	6,687.5
ガソリン	13,568.0	13,040.0	12,293.7	8,384.3
軽油	4,117.1	6,723.8	5,045.6	752.1
ガス	60.2	91.4	8.9	11.2
灯油	44.8	12.5	0.0	0.0

### 水使用量(年度比較)

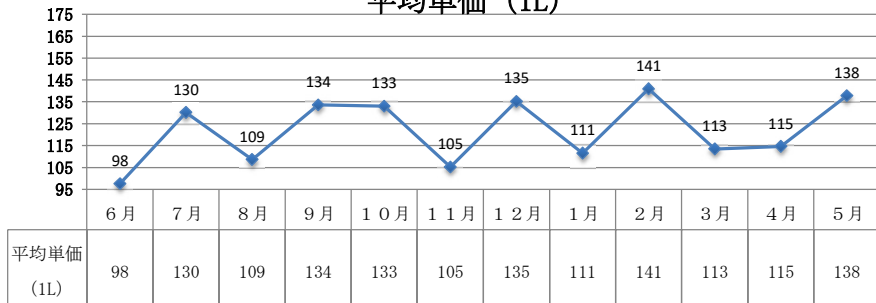
#### 水使用料(年度比較)



### ガソリン(月次比較)

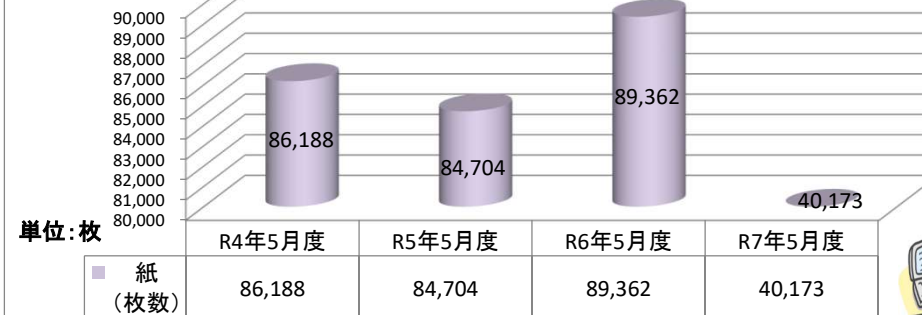


### 平均単価 (1L)



### 紙使用量(年度比較)

#### 紙使用料(年度比較)



## 6. 環境関連法規の取りまとめ



### (1) 環境関連法規等の遵守確認結果

遵法適正処理日：令和7年5月31日

当事業所及び建設現場に適用される環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、全取組み項目について違法や不適合とする事項はありませんでした。

法令の名称	要求事項	遵守証拠	遵守評価
廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例と法律（東京都・八王子市）	事業者の基本的責務	各現場しゅん功書類にて現場代理人確認実施	○
	事業者の減量義務	各現場しゅん功書類にて現場代理人確認実施	○
	事業系廃棄物の処理	各現場しゅん功書類にて現場代理人確認実施	○
	事業者の処理	各現場しゅん功書類にて現場代理人確認実施	○
	産業廃棄物の多量排出	毎年6月30日までに東京都・八王子市へ提出	○
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）	特定建設資材の建築物の解体又は新築工事は分別解体の実施	各現場しゅん功書類にて不破確認実施	○
		各現場しゅん功書類にて現場代理人確認実施	○
	（発注者の届出義務）	各現場しゅん功書類にて現場代理人確認実施	○
	再資源化実施義務	各現場しゅん功書類にて現場代理人確認実施	○
	再資源化完了報告	各現場しゅん功書類にて現場代理人確認実施	○
	実施状況の記録及び保存	各現場しゅん功書類にて現場代理人確認実施	○
騒音規制法	敷地境界上の騒音値	各現場しゅん功書類にて現場代理人確認実施	○
	特定建設作業に関する騒音規制	各現場しゅん功書類にて現場代理人確認実施	○
振動規制法	敷地境界上の騒音値	各現場しゅん功書類にて現場代理人確認実施	○
	特定建設業に関する騒音規制	各現場しゅん功書類にて現場代理人確認実施	○
都民の健康と安全を確保する環境に関する条例	化学物質の使用量等の届出	毎年6月30日までに東京都へ提出	該当なし

### (2) 環境関連法規等への違反・公訴の有無

環境に負担を与える違反等は無く、関係機関からの指摘・公訴等、また、地域周辺からの苦情等も創業以来、現在まで一切ありませんでした。（29年間）

## 7. 代表者による全体の評価と見直し・指示

### (1) 見直し関連情報

見直し 関連 情報	項 目		確認	評価・コメント記載
	1	エコアクション21文書	☑	記録・文書として作成しました。
	2	環境経営目標及び目標達成状況	☑	紙使用量とグリーン購入が未達成。
	3	環境経営計画及び取り組み実施状況	☑	計画通り実施されています。
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	☑	遵守されています。
	5	外部コミュニケーション・対応記録	☑	特に問題なし。今後も明確で速やかな対応を行う。
	6	問題点の是正・予防処置実施状況	☑	特に問題なし。
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	☑	特に問題なし。
	8	その他	☑	

### (2) 代表者による全体の評価と見直し・指示

当社は、令和元年度（令和6年6月～令和7年5月）の実績値を目標設定のもと、全社員が企業活動の下、環境活動に取り組んできた結果の全体評価である。尚、建設業のため公共事業の受注量の増減及び工種により削減の評価は難しいが、社員全員で目標に向けて努力してきたと確信します。

取組の成果としては、水使用量とグリーン購入が未達成結果となっております。

- ・電気使用量については、熱中症対策に配慮しながらも、本社・現場ともに、昼休みの消灯、エアコン 設定温度の徹底等が確実に実行されており、目標達成できています。
- ・ガソリン使用量については、引続きエコドライブの実践、給油および走行データの記録を実施し、更なる削減に取り組んでいきます。
- ・昨年に引き続き、紙の使用量が目標達成できた事は、社員全員が高い意識を持って取組んだ結果だと感じることができました。
- ・環境社会が求めるグリーン購入については十分に研究し、関連する資材等はグリーン購入を最優先するように取り組んでいきます。
- ・現場による環境対策についても、近年の異常気象・温暖化の影響による、夏場の熱中症対策に注力しながらも、創意工夫を提案し、社内全体で共有できる体制づくりの強化を引き続き取り組んでいきます。

エコアクション 21 への取組を通して、社員一人ひとりの環境に対する（分別や3 S意識）高い意識 が定着しております。

新型コロナウイルスも五類へと移行となりましたが、コロナに関わらず感染症への対策については引き続き行い、熱中症対策にも注力しつつ、今後も各自意識して、無理なく省エネに取り組みつつ目標達成に向けて取り組んでいきます。



令和7年6月3日



株式会社 浜興業  
代表取締役 小濱 正光

見直し 指示	見直し項目		変更の必要性	【有】の場合の指示事項等
	1	環境経営方針	有・ <del>無</del>	変更なし
	2	環境経営目標	有・ <del>無</del>	変更なし
	3	環境経営計画	有・ <del>無</del>	変更なし
	4	環境に関する組織（実施体制含む）	有・ <del>無</del>	変更なし
	5	その他のシステム要素	有・ <del>無</del>	積極的に改善提案を提出する。
	6	その他（外部への対応）	有・ <del>無</del>	変更なし